

I 鳥取県の住みやすさについて

問1 あなたは、鳥取県に対して愛着や誇りを感じていますか。(○は1つ)

～鳥取県に対しての愛着や誇りを感じている人が約7割～

鳥取県に対する愛着や誇りは、「感じている」が46.2%、「少し感じている」が25.5%と、愛着や誇りを感じている人が71.7%と約7割ある。一方、「あまり感じていない」が4.2%、「感じていない」が1.4%と愛着や誇りを感じていない人は、5.6%と1割に満たない。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「感じている」「少し感じている」の合計は28年度が約8割と最も高く、29年度以降は約7割とほぼ横ばいで推移している。

年代別でみると、愛着や誇りを「感じている」「少し感じている」を合わせた割合は、60歳代が最も高く、30歳代が最も低くなっている。

性・年代別でみると、「感じている」「少し感じている」を合わせた割合は男女共に60歳代が高くなっている。一方、男性は50歳代が、女性の30歳代が最も低くなっている。

地域別でみると、「感じている」「少し感じている」を合わせた割合は、西部地区が他の地域に比べ高くなっている。

図1 鳥取県に対しての愛着や誇りについて(n=1,500)

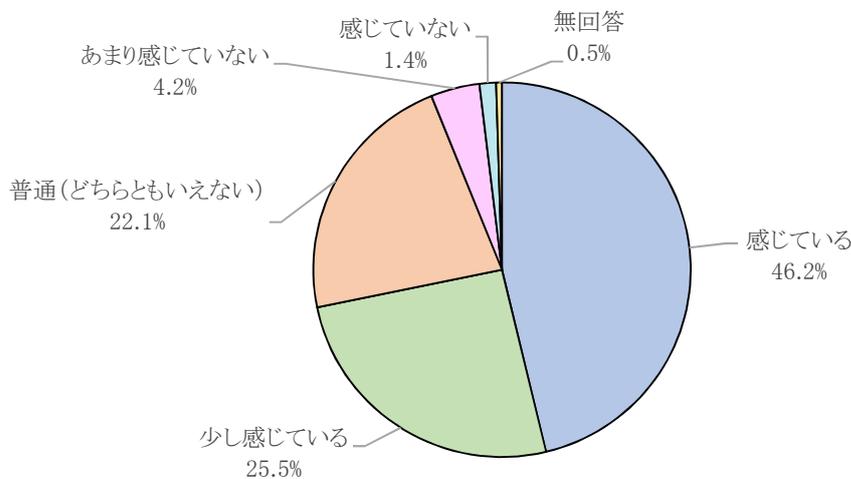


図2 鳥取県に対しての愛着や誇りについて

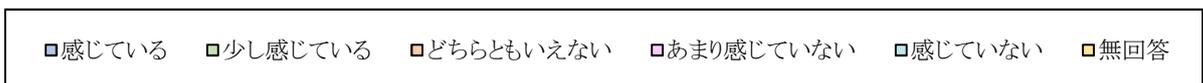
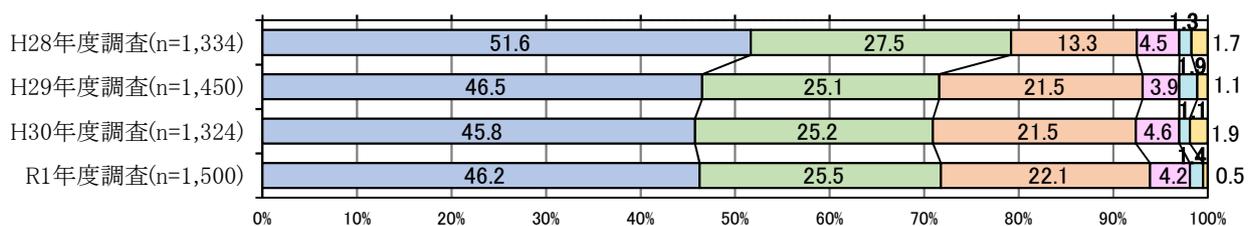
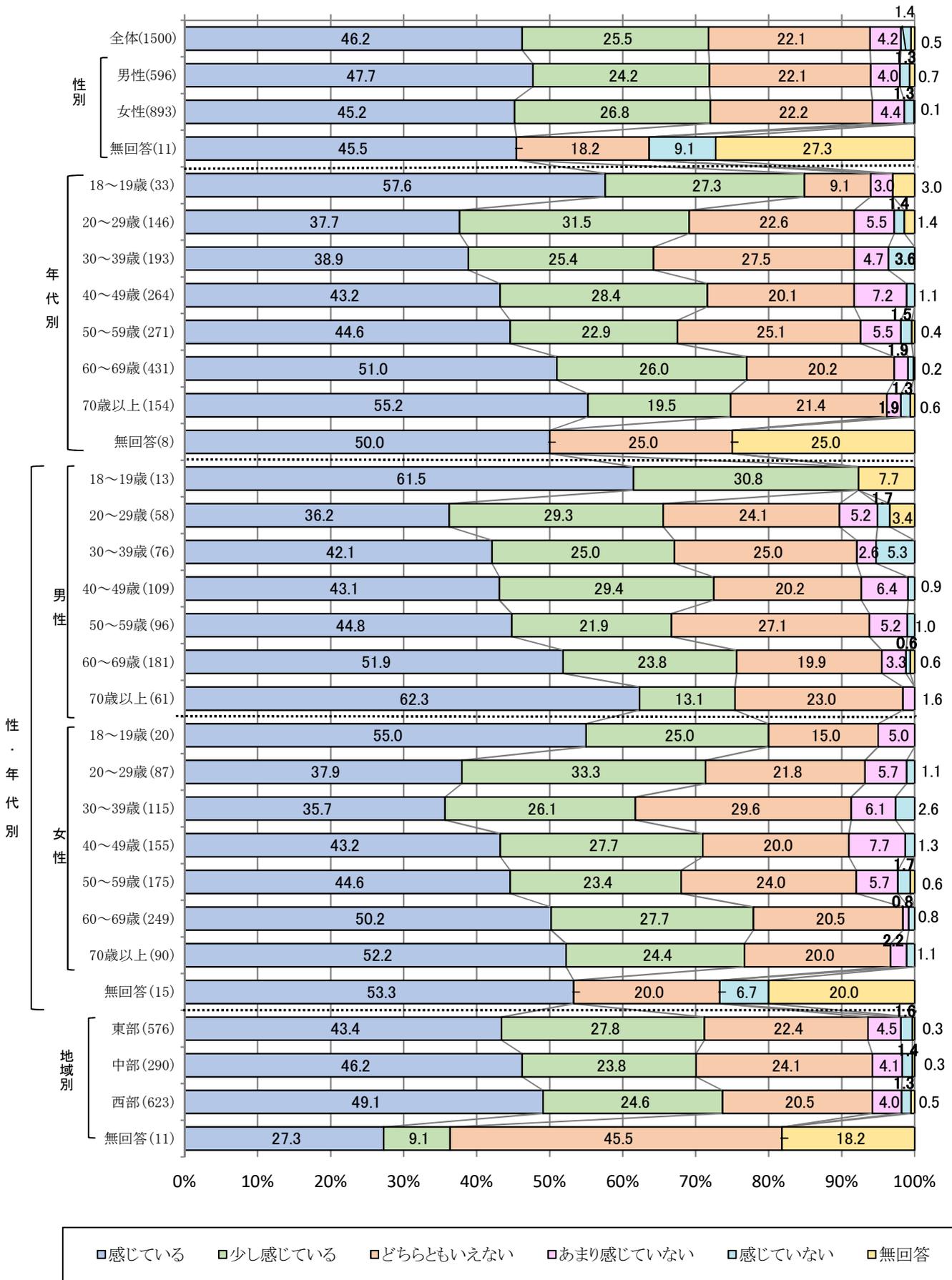


図3 鳥取県に対しての愛着や誇りについて



問2 あなたが、今暮らしている地域の住みやすさを教えてください。(○は1つ)

～「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」と約6割の人が住みやすいと回答～

今暮らしている地域の住みやすさは、「とても住みやすい」が18.3%、「どちらかという住みやすい」が43.0%と、住みやすいと答えている人が61.3%となっている。

一方、「どちらかという住みにくい」が9.2%、「住みにくい」が2.1%と、住みにくいと答えている人は11.3%となっている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「とても住みやすい」、「どちらかという住みやすい」の合計は、28年度の74.9%が最も高く、29年度以降は減少傾向にある。

年代別でみると、「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた割合は、60歳代以上が高く、50歳代が最も低くなっている。

性・年代別でみると、「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた割合は、男性の60歳代以上が高くなっている。

地域別でみると、「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた割合は、西部地区が他の地域に比べ高くなっている。

図4 今暮らしている地域の住みやすさ(n=1,500)

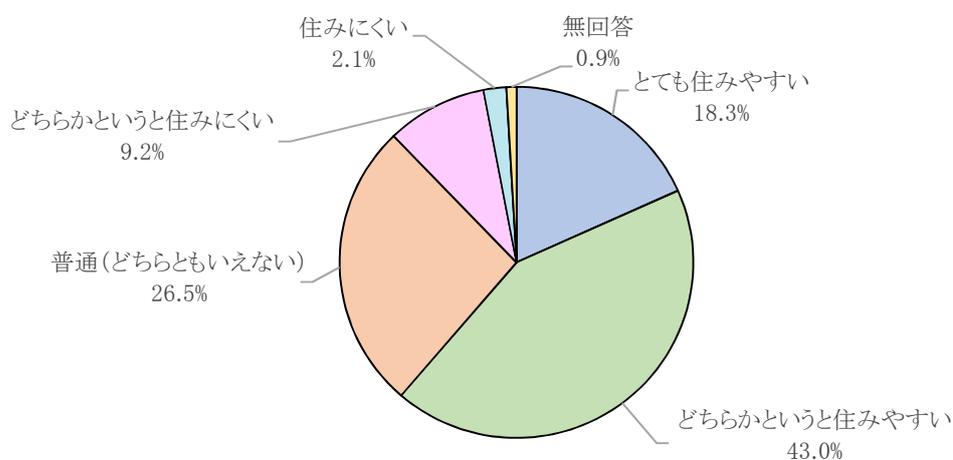
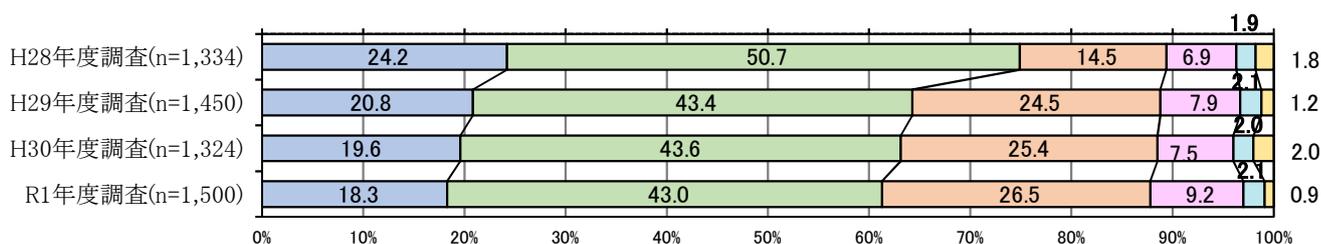
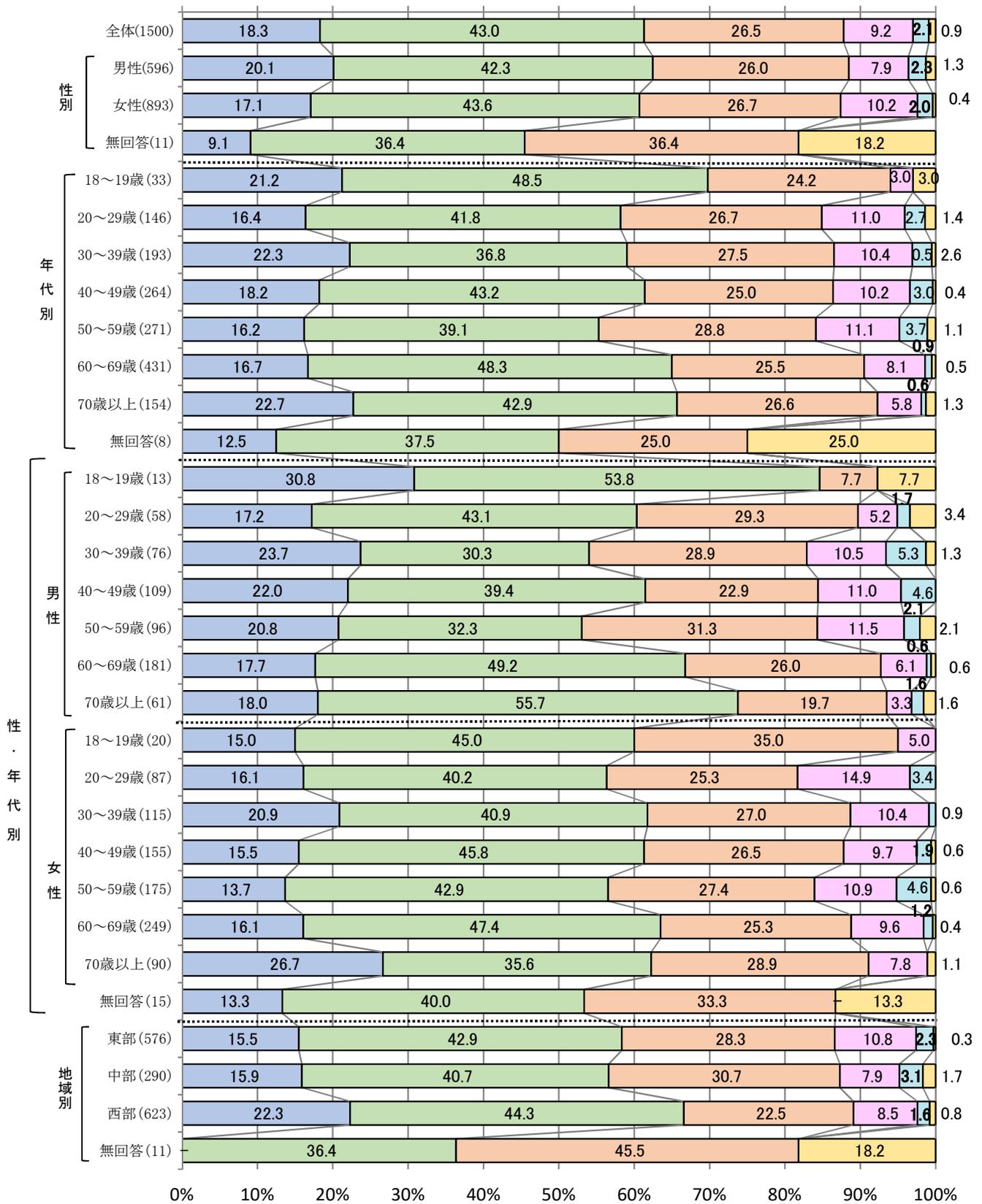


図5 今暮らしている地域の住みやすさ



□とても住みやすい □どちらかという住みやすい □どちらともいえない □どちらかという住みにくい □住みにくい □無回答

図6 今暮らしている地域の住みやすさ



■ とても住みやすい
 ■ どちらかという住みやすい
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかという住みにくい
 ■ 住みにくい
 ■ 無回答

問3 あなたがいま、鳥取県内に暮らしていて、次の項目(設問)についてどう思われますか、項目ごとに表中のいずれかに○を記入してください。

～「豊かな自然環境に恵まれている」と思う人が約9割～

鳥取県内に暮らしていて良く感じる(そう思う)項目は、上位項目では「豊かな自然環境に恵まれている」が91.4%と最も割合が高く、次いで「地域の治安が良いと感じている」が64.6%、「住んでいる住民(県民)が親切である」が58.4%、「地域での人と人とのつながりがある」が56.4%と続き、自然環境、治安、人とのつながりの面を鳥取県内に暮らす良い面として答えている。

一方、鳥取県内に暮らしていて良いと感じない(そう思わない)項目は、上位項目では「生活するにあたり、公共交通機関が整っている」が59.1%で最も割合が高く、次いで「ストレスなく日常生活を送ることができる」が17.1%、「地域の防災組織が整っている」が14.9%と続いている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、良く感じる(そう思う)項目は全ての年度で、「豊かな自然環境に恵まれている」が約9割、「地域の治安が良いと感じている」が6割台、「住んでいる住民(県民)が親切である」「地域での人と人とのつながりがある」が5割台と高い。

一方、「生活するにあたり、公共交通機関が整っている」は1割台、「地域の防災組織が整っている」、「子どもの教育環境が充実している」は2割台と全ての年度で低くなっている。

また、前年度(30年度)との比較では、「生活するにあたり、公共交通機関が整っている」を除く全ての項目で良く感じる(そう思う)が増加している。

図7 鳥取県内の暮らしについて(n=1,500)

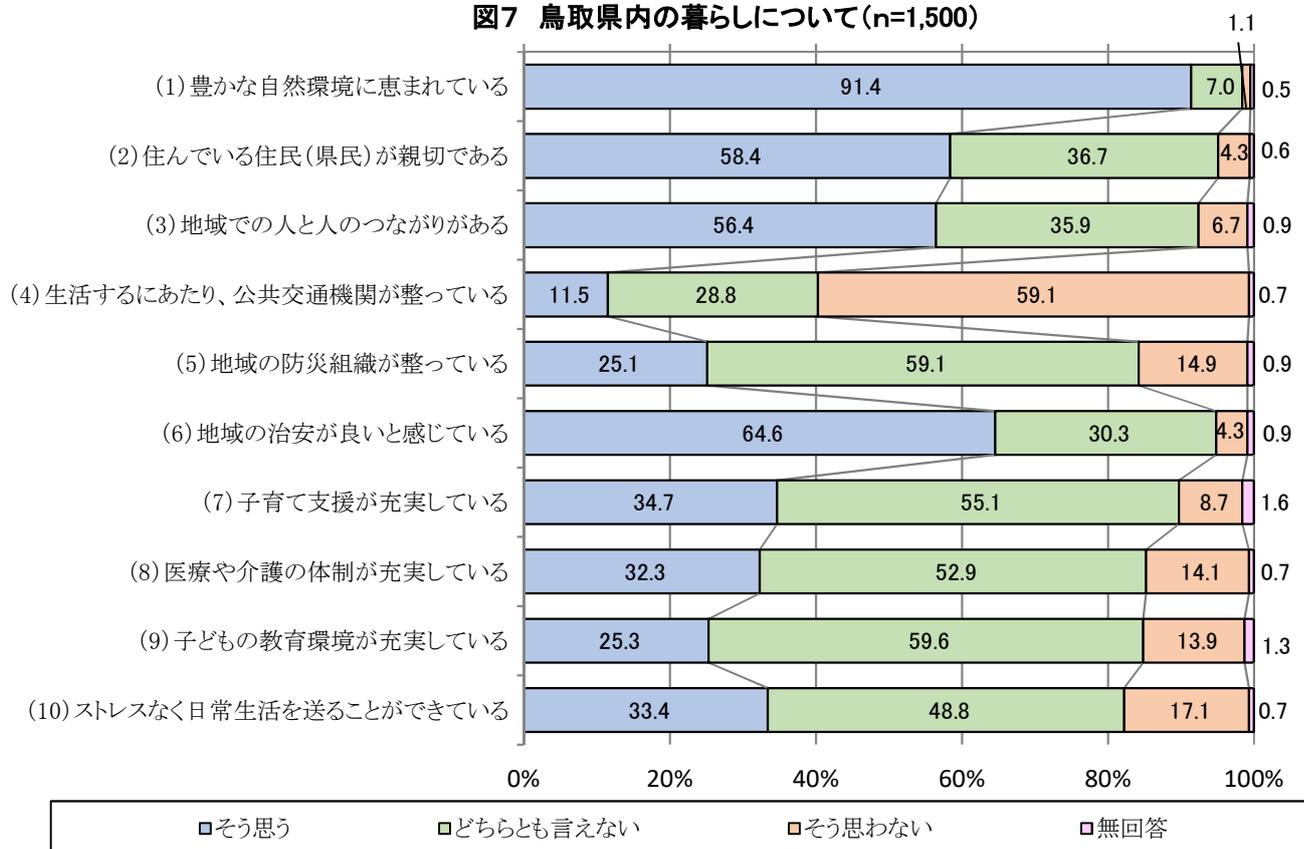
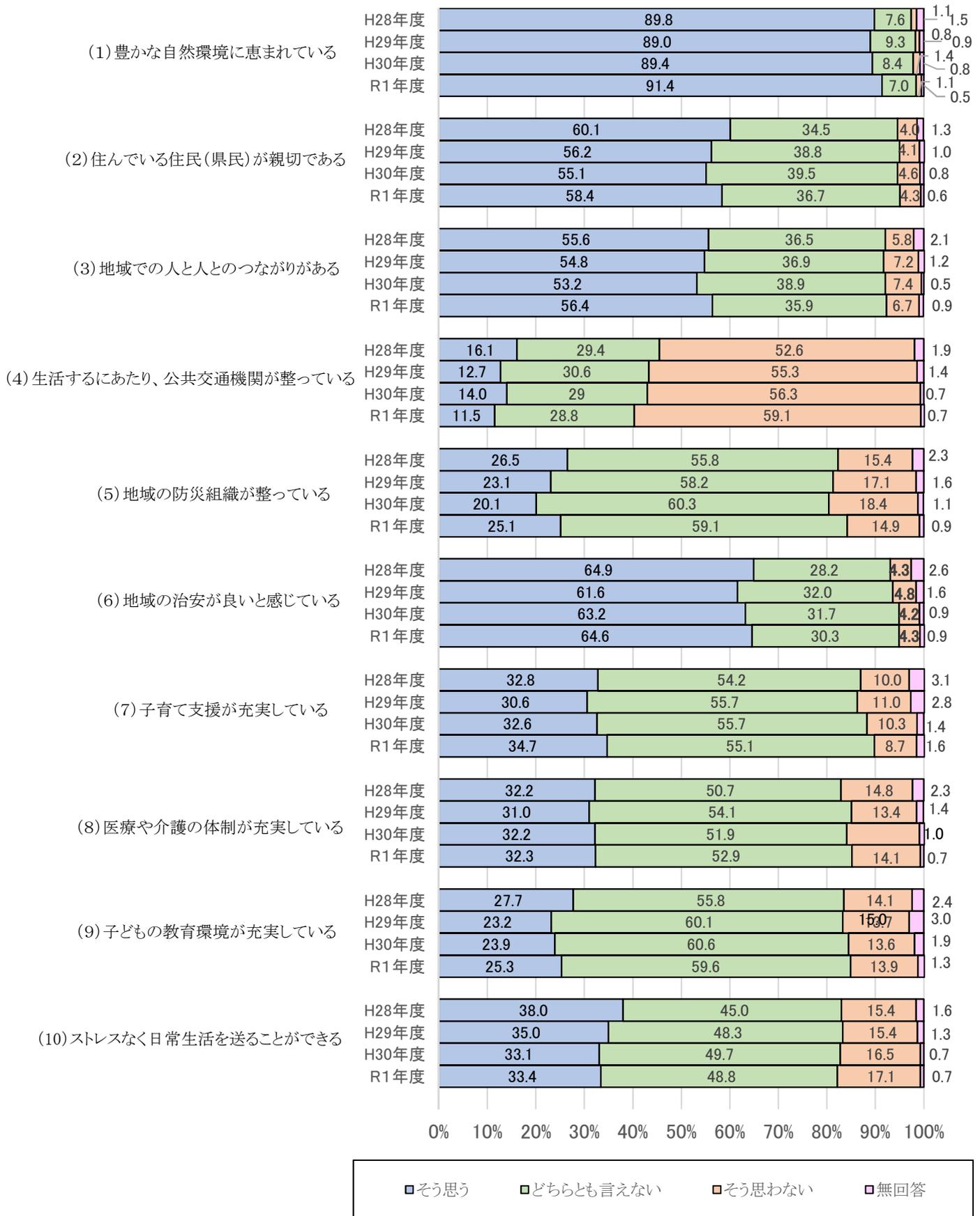


図8 鳥取県内の暮らしについて(n=1,500)



そう思う
 どちらとも言えない
 そう思わない
 無回答

